

ほけんだより 6月

2021.6月号 あおぞら保育園

紫陽花が綺麗に色づき始める季節となりました。天気の良い日は体をたくさん動かして運動不足を解消したいですね。しかし、急激な運動は体に負担がかかりますのでしっかりと準備体操をして徐々に体を慣らしていきましょう。また、真夏のように暑い日があったり、一日中雨が降り続き肌寒い日があったりと、気温差で体調を崩しやすい時期です。熱中症にならないように水分補給をこまめに摂り、衣服調節を行いながら元気に過ごしていきましょう。

5月の感染症

- ・溶連菌感染症・・・1名
- ・突発性発疹・・・1名

- ・嘔吐・・・5名
- ・下痢・・・2名
- ・発熱・・・14名

*市内ではRSウイルスが流行っています。

6月の保健行事

1日～4日 身体測定週

8日(火) 虫歯予防集会

対象:4・5歳児

10日(木) 保健指導(からだの話)

対象:4・5歳児

11日(金) 0歳児健診 14:30～

(春の健康診断未受診者も含む)

歯の衛生週間

6(ム)月4(シ)日～10日まで歯の衛生週間です。歯みがきの習慣づけが虫歯予防の第一歩です。

先日、配布しました歯科検診の結果で受診の方は8/31までに受診し、用紙を提出してください。

歯科衛生士による虫歯予防集会は、6月8日(火)です。密を避けるため、4.5歳児を対象とし、各クラスで行います。

蚊に刺される季節です

◆予防◆

- ◎お出かけ前に虫よけスプレーをひと吹き。衣服に貼るタイプの虫よけなども有効です。
- ◎爪が伸びると爪と爪の間にバイ菌が繁殖します。掻き壊して悪化しないように1週間に1回は爪を切り、角はやすりを使用して丸くしましょう。

◆処置◆

- ◎蚊の唾液成分が痒みの原因です。まず、流水で洗い流してからかゆみ止めの薬を塗ります。市販の虫パッチは有効ですが皮膚の弱いお子さんはかぶれやすいので注意が必要です。

◆注意点◆

- ◎虫刺されが悪化して、とびひになるお子さんが毎年増えています。正しい処置で早めに治しましょう。

◆保育園では◆

- ◎市販の虫よけスプレーをしてから外へ出かけます。日焼け止めや衣服に貼るシールなどのお預かりはできませんので虫刺されがご心配なお子さんは、登園前に予防をお願いします。蚊に刺された場合は、赤ちゃんから使用できるかゆみ止めを塗布します。ご心配な点がございましたら看護師まで。

～7月からプール遊びが

始まります～

プール遊びによる感染防止のため下記のように実施いたします(感染症ガイドラインより)。

ひよこ組⇒沐浴

べんぎん組・うさぎ組⇒水遊び

幼児組⇒プール

*べんぎん組は、洋服で水遊びをしますので水着のご準備は不要です。うさぎ組以上は、水着を着用しますのでご準備をお願いいたします。持ち物など詳細につきましては後日お便りでお知らせいたします。尚、感染状況や天候などにより、実施時期が変更になる場合があります。

水いぼについて

水いぼは、伝染性軟属腫ウイルスによって人から人にうつる7歳以下のお子さんに多い皮膚の感染症です。皮膚が薄くてバリア機能の未熟な乳幼児は、まだ免疫もなく感染しやすいです。アトピー性皮膚炎のお子さんは、一旦感染すると湿疹を掻くのと一緒に掻いてしまって、全身に無数に増えて広がりやすく、水疱を掻くとトビヒに移行しやすいです。

病院によっては潰して除去することもあります。自然治癒を待ち治療しないこともあります。水いぼがあってもプールに入るのは可能ですが、感染防止のために、日々の処置が必要になります。処置方法などの詳細は、別紙プリントでお知らせします。

★ことり 17日★



ことり組は、初めての保健指導でしたが、よくお話を聞いています。手洗いの順番も頑張って覚えていきます。

♪ 手洗いのうた ♪
しゅりけん しゅりけん
いもむし いもむし
おやゆび おやゆび
おすべり おすべり
こちよこちよ こちよこちよ
あらって あらって
くりくりしましょ

「手洗いのうた」を歌いながら、手洗いの順番を確認しました。お家でもやってみてください。

★はな 20日★



手洗いの歌に合わせて、正しい手洗い方法を実践中。指と指の間や親指も忘れずにしっかり洗いましょ。

★つき 21日★



手洗いうがい・咳エチケット・早寝早起き・3食しっかり食べるなど、免疫力を高めましょ。

手洗いの歌をしっかり覚えていてパッチリです。さすがつき組さんです。毎日、歌いながら洗えるといいですね。

手洗い指導



食後は、「ブクブクがいがい」。みんな上手に頬を膨らませています。

魔法のクリームを付けて、ブラックライトを当てると・・・「あら、不思議。洗い残しが見えてしまいます。」

手には見えないばい菌がいっぱいです。

おねがい

- ・登園後の検温で37.5℃以上の発熱や呼吸器症状が認められる場合は、水分摂取や衣服調節などとして様子を見ていますが回復がみられない場合は、お迎えをお願いしています。また、熱がなくても、いつもと様子が違うときや風邪症状で内服中の場合、家庭保育が可能であれば無理をせず体調を整えましょ。引き続きご協力をお願いします。
- ・園児の同居家族の体調不良の時は、園児の体調が良好でも登園を控えてください。
- ・7月からプール遊びが始まります。朝食を食べないお子さんが熱中症になりやすいと言われています。朝は、余裕をもって起床し、朝食を摂り、排便を済ませてから登園しましょ。
- ・保育園は、集団の場ですので1人1人の感染対策がとても重要になります。お子さんの安心・安全を第一にご協力をお願いすることも多々あるかと存じますが、よろしくおねがい致します。

最後は、洗い残しの部分に色塗りしました。